

政策調整会議の概要

開催日 令和2年5月21日（木）

◎項目

1 新型コロナウイルス感染症対策の実施に伴う事務事業見直しの徹底について

【総務部】

総務部から、新型コロナウイルス感染症対策の実施に伴う事務事業見直しの徹底について、配布資料に基づき説明が行われた。

◎内容

（総務部）

これまで、感染拡大防止や経済影響対策などの施策に全力で取り組んできたが、それに伴う財政負担により、将来的な財政調整的基金の残高は大きく減少する見込みである。新たな特別経済対策を含む今後の予算編成を行っていく上では、既存事業の見直し等の財源確保策が不可欠となる。また、「働き方の新しいスタイル」を定着させる観点からも、所属の業務自体を見直すことが重要である。「財源確保」と「マンパワーの確保」、この2つの観点から既存事業の見直しをしていただきたい。

（副知事）

既に執行できなくなった事業に留まらず、今後の執行率が5%～10%程度となることが見込まれるものなど、この機会に思い切った見直しをしていただきたい。最も重要なことは、「今を乗り切ること」とあわせて、「刻々と変化する情勢を見極めながら臨機応変に対応すること」の2点である。